

2017年9月29日

「大学医学部・医学会女性医師支援担当者連絡会」事例発表



自治医科大学

医師・研究者キャリア支援センター

Center for Physician and Researcher Career Support

# 自治医科大学 医師・研究者キャリア支援センター の取り組み

コーディネーター

地域医療学センター 総合診療部門

講師 石川由紀子

センター長

皮膚科 准教授

小宮根真弓



# 自治医科大学NOW :

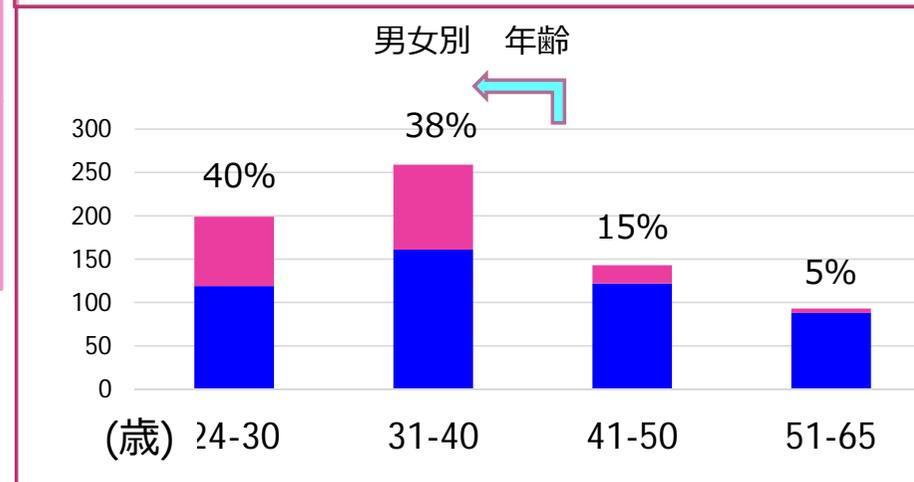
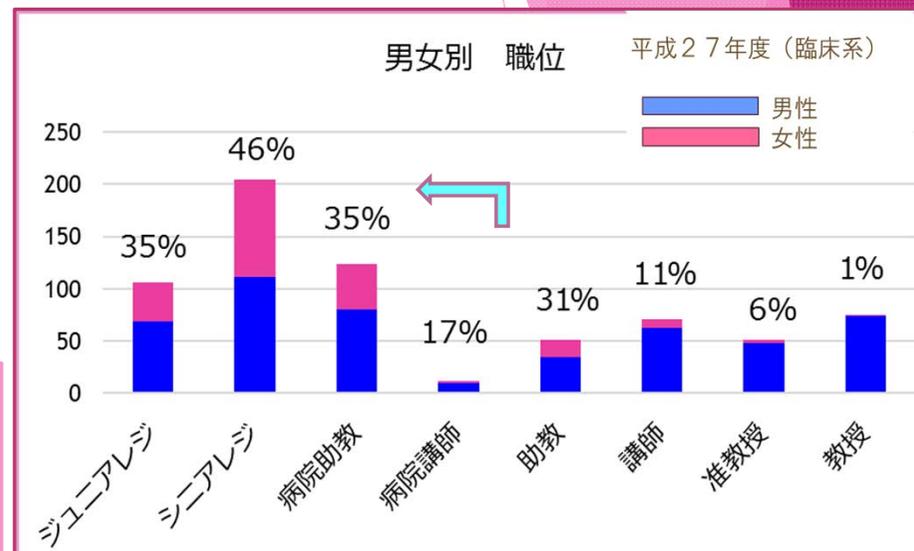
大学：へき地医療へ貢献する医師を育成  
 卒後9年の義務年限は出身県へ  
 付属病院：高度の医療施設及び設備

所在地：栃木県下野市 医学部・看護学部  
 病床数1,132床、診療科46科  
 職員数

医師	721
医療技術系職員	385
看護師	1,404
事務	127
合計	2,637

《H27年度医師女性割合》  
**27%**  
 臨床系29%/ 基礎系11%

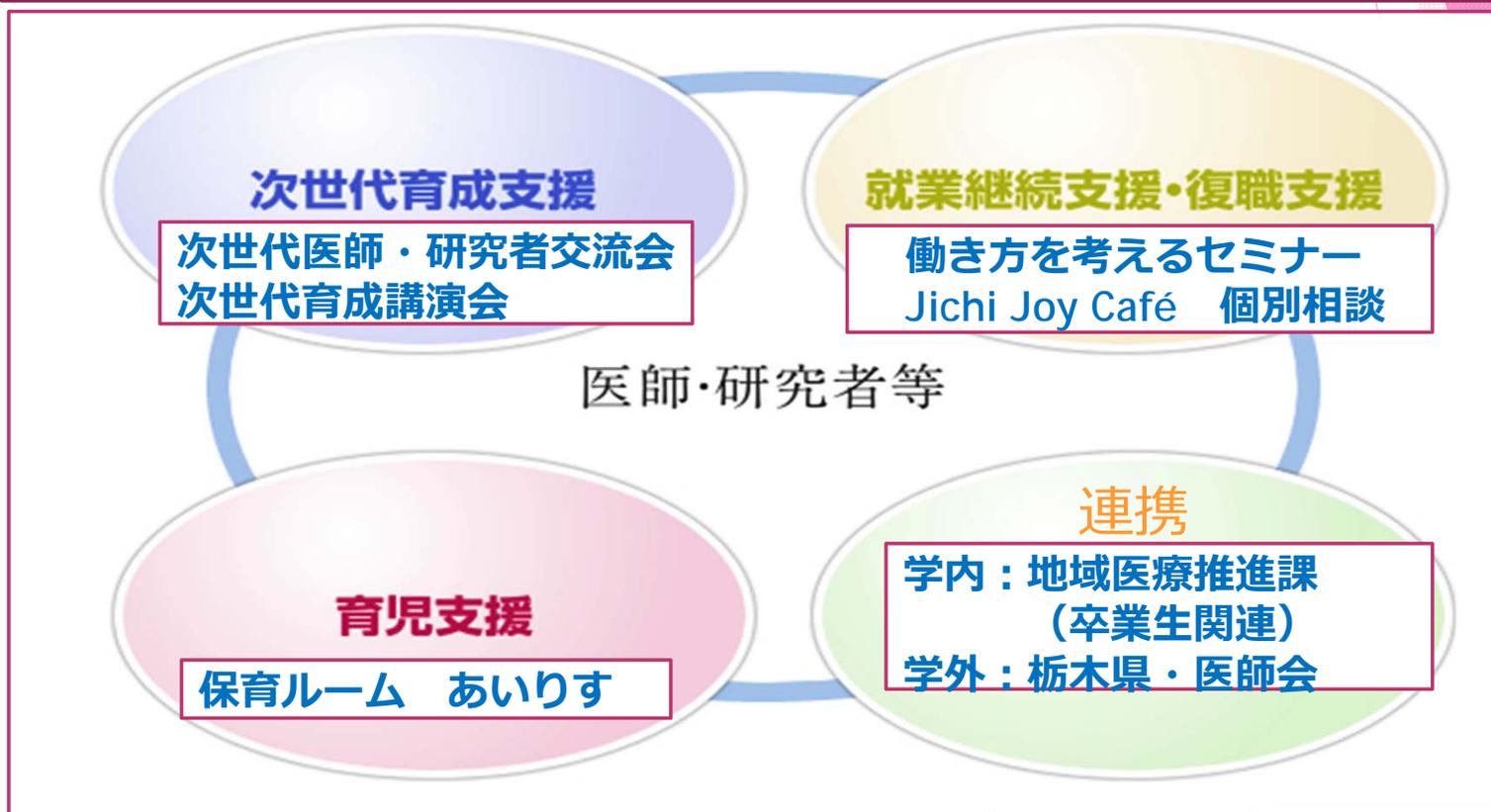
《H24厚生労働省》  
 医師女性比率 19.7%  
 医師国家試験合格者 31.8%



# 概要

医師・研究者等の活躍を支援し、  
医療人の働きやすい勤務環境を目指して

センター長 : 1名    コーディネーター : 1名    アドバイザー : 6名  
センター事務局 : 2名    連絡調整会議構成員 : 25名



# あゆみと業績 1

- ▶ **平成19年度**：「女性医師支援センター」 《就業継続支援・復職支援・育児支援》  
文部省大学改革推進等補助金対象として選定

(地域医療等社会的ニーズに対応した質の高い医療人養成推進プログラム)

## 週20時間勤務の短時間勤務制度導入

## 保育ルーム「あいりす」開設（託児、病児保育）

	育児短時間勤務(週30時間)	短時間勤務(週20時間勤務)
設置者	育児・介護休業法	自治医大特例措置(H19から)
対象職員	全職員	医師または歯科医師免許有するもの
対象年齢	3歳誕生日前日まで	小学3年修了まで
内容	勤務時間の開始または終了時に合計2時間まで	4時間を5単位

《短時間勤務実績：H19～29年》  
114名が制度利用  
⇒88名が常勤に復職

- ▶ **平成22年度**：附属病院の組織として位置づけられた

- ▶ **平成23年度**：旧姓使用取扱い開始

## 夜間保育実施

## 病児保育の充実として陰圧室設置

## ファストパス制度：診療情報提供書発行のため院内小児科優先受診

《旧姓使用実績：H27年度》  
医師・教員：57名

## あゆみと実績2

### ▶ 平成24年度

学長の直属機関として「医師・研究者キャリア支援センター」を設置。

育児支援については対象者を全職種に拡大

次世代医師研究者交流会、学内ワークショップを開催

### ▶ 平成26年度：育児支援を臨時職員拡大

### ▶ 平成27年度：アンケート実施

#### アンケート結果 H27実施

育児短時間勤務を知っているか？ 知らない49.1%

育児休業や時短制度を使うことは？ 好ましい72.3%  
(医師研究者165件中)

勤務継続困難と感じたことは？ ある78.8%  
(女性医師66名中)

#### 《利用会員数実績：H29年度》

総数142人

職種内訳：医師64, 看護職47,  
教員9, ラボランチン8, 専門技術系5, 薬剤師3, 大学院生, 派遣事務

# 医師・研究者キャリア支援センター 活動内容

I. 就労継続支援・復職支援

II. 育児支援

III. 次世代育成支援

# I .就労継続支援・復職支援

## I-1. Jichi Joy Café

キャリアの継続と家庭の両立について情報交換し、働きやすい職場づくりについて考える交流会

## I-2. ワークライフバランス講演会

働き方やキャリア支援について、学内外から講師を招聘して講演会、セミナーを企画、実施

## I-3. 相談業務

就業継続及び復職に関する相談

# I -1. Jichi Joy Café 1

顔見知りになりましょう、思いを話しましょう、働きやすい職場を目指して働きかけましょう。



## 平成28年「明日の自治で働く女性医師・研究者への処方箋」

- |      |                |                   |
|------|----------------|-------------------|
| JJC1 | ストーリー・思い       | フリートーク            |
| JJC2 | 働きやすくするためのアイデア | グループワーク           |
| JJC3 | キャリアアップのために    | 講師：女性管理職（臨床医・解剖学） |

## 平成29年「男女ともに輝いて働くために」

- |      |          |                |
|------|----------|----------------|
| JJC4 | 困難を乗り越えて | 講師：女性医師・女性研究者  |
| JJC5 | ダイバーシティ  | 講師：介護の両立・男性研究者 |
| JJC6 | それぞれの現場で | 講師：男性管理職・女性研修医 |



# I -1. Jichi Joy Café 2

現場の声を大切に

困難を乗り越える為の職場に期待する支援

医師・研究者共通：

フレックス又は遅出早出勤務制度

職場の方々の理解とサポート（子どもの病気の際等）

柔軟に働き方を変えることのできる仕組みの構築

職場を離れたときのつながり（研究・論文作成など）

研究者：

育児短時間制度の実現

実験補助雇用 / 在宅勤務



第4回 **Jichi Joy Café**  
みんなで考えよう!  
～キャリアを継続させるノウハウ～

日時：平成29年6月27日(火)12:15～13:45  
場所：医師・研究者キャリア支援センター内会議室  
(自治医科大学2号館2階)

出産や育児・介護の問題や健康問題と悩みは人それぞれ…  
キャリア継続が困難な時あなたはどうしますか？また、周囲はどのように対応していますか？  
集まってアイデアを共有しませんか？  
働きやすい職場にするため、皆様のご参加によるご協力を願っています♪

？ 今回のテーマ？  
・何が困難に感じられるか？  
・困難を乗り越えるためのノウハウ

参加対象：医師・研究者・学生  
※ 初めて参加される方や異性のご参加ももちろん大歓迎です！

内 容：  
自己紹介  
講話 「キャリア継続困難に直面したとき」  
研究者として～ 神経生理学部門 講師 高柳 友紀 先生  
医師として～ 地域医療学センター 講師 石川 由紀子 先生  
グループディスカッション

？お申込は6月20日(火)までに下記メールアドレス又は、お電話にて医師・研究者キャリア支援センター  
担当 青木・長瀬までご連絡下さい。  
?? 心ばかりの昼食をご用意してお待ちしております！

主催  
自治医科大学医師・研究者キャリア支援センター  
〈お問合せ〉  
TEL：0285-58-7561 内線2440 FAX：0285-44-8627 e-mail：career-support@jichi.ac.jp

# I-2. ワークライフバランス講演会

パネルディスカッションの様子



徳倉先生：  
WBL問題に取り組み、人材流出を防止することは今後の大介護時代の解決につながる。

山元先生：女性でありながら、海外で信念を貫かれる先生の使命感に誰もが感動。

パネルディスカッション：  
演者先生方・院長  
女性医師・男子学生  
院長より名言  
：人生メリハリが大事！

平成29年度は・・10月19日(木)18:00~20:00

働き方を考えるセミナー  
講演：「時間がない」から、なんでもできる！  
演者：吉田 穂波先生  
神奈川県立保健福祉大学 准教授／産婦人科

自治医科大学 ワークライフバランス講演会

メインテーマ 「豊かな人生はあなたの心の中に」

日時：平成28年9月24日(土) 14:00~16:30

場所：自治医科大学 地域医療情報研修センター中講堂

医療人として女性も男性も輝き続けるために、自己実現と社会貢献について考え、大切にすべき価値観を見つめ直しませんか？

今回は素晴らしい活躍により、メディアでも多く取り上げられたお二人をお招きしました。滅多にない機会ですので、多くの学生・職員のご参加をお祈りしています

日本の地域医療へ従事された後、医療に恵まれないアフリカの辺地で医療福祉活動を実践

司会・開会挨拶 小宮根真弓 センター長

講演Ⅰ「現在取り組み中のワークライフバランス」  
徳倉康之先生

(株)ファミリーエ 代表取締役・NPO法人ファザーリング・ジャパン理事

講演Ⅱ「ザンビアでの辺地巡回診療活動までの道のり」

山元香代子先生 宮崎3期卒医  
(認定特定非営利法人ザンビアの辺地医療を支援する会副理事長)

パネルディスカッション

座長：小宮根真弓センター長

パネリスト：徳倉康之先生 山元香代子先生 佐田尚宏病院長  
小形幸代先生(循環器内科学講師) 手塚雄大さん(医学部4年)

閉会挨拶 箕田清次 副学長

懇親会 レストラン「西洋堂」 16:35~18:00

主催：自治医科大学医師・研究者キャリア支援センター  
〈お問合せ〉

TEL: 0285-58-7561 内線2448 FAX: 0285-44-8627 e-mail: career-support@chi.ac.jp

## I -3. 相談業務

### 就業継続

就労形態の調整  
旧姓使用  
ハラスメント

### 復職

育児短時間制度利用  
復職のための研修調整

### 出産・育児

保育支援制度の紹介  
あいりすの利用  
マタニティ白衣貸出

相談件数（件）

	研修	復職	時短	保育所	育休	ハラスメント	計
H26	6	2	4	4	2		18
H27	2	9	8	2	2	2	25
H28		25	9	9			43



# Ⅱ. 育児支援 保育ルーム あいりす

勤務するお父さん、お母さんの保育サポート



利用件数 (件)

## 保育サポーター制

マンツーマンの保育・保育士、看護師と協力

保育サポーター ← 研修を受けた地域の方 35名

1時間利用者負担 500円 大学負担200円

ルーム保育 : 20時まで延長保育

病児保育 : 陰圧ルーム2箇所

夜間保育 : 15時～翌朝10時

会員宅保育・送迎

委託業者(株) 日本デイケアセンター

	ルーム保育	病児保育	夜間保育	会員宅保育	送迎のみ	合計
H24	944	307	62	786	190	2,289
H25	1,089	278	114	848	258	2,587
H26	1,409	327	239	495	411	2,881
H27	2,019	404	272	413	718	3,826
H28	1,044	317	126	88	681	2,256



## Ⅱ. 育児支援 企画



### おこさま対象

- あいらすタイム 毎月
  - 夕涼み会 8月
  - クリスマス会 12月

### パパママ対象

- パパとママと子どもの食事のはなし
- 小児科医からパパママに伝えたいこと

### サポーター研修

- 一次救命処置研修会
- サポート会員交流会



# Ⅲ.次世代育成支援

新しい教育・研究・診療の発展を目指し  
若手医師・研究者等のキャリアアップ支援

## 医学部1年生見学・ボランティア研修会

## ラボ見学ツアー・ポスター展示企画展

## 第12回次世代医師・研究者交流会

「今後の日本や世界の医療政策の動向を知ることや  
世界に羽ばたくことの重要性」

講師：黒川 清先生 『Giving Back to You』

(日本医療政策機構代表理事、政策研究大学院大学客員教授、東京大学名誉教授)

## All Jichi Project

附属病院の若手医師の交流を図り、診療業務の円滑化を図る



### 次世代医師・研究者交流会 ラボ見学ツアー及びポスター展示企画展



開催日時:平成28年9月16日(金) 10:00~18:30

#### (1) ラボ見学ツアー 10:00~11:00

見学先 ① 再生医学研究部 ② 脳機能研究部門  
③ 人類遺伝学研究部  
参加者を募集しますので、下記あてにご連絡下さい。

#### (2) ポスター展示企画展 12:00~18:30

参考:自治医大シンポジウム・大学院生ワークショップ  
(ワークショップ:12:30~15:00、ポスターセッション16:00~18:30)  
と同日開催で会場前に展示予定

開催場所:地域医療情報研修センター(大会議室前ロビー)

#### ポスター展示内容:

- (1) 医師・研究者キャリア支援センターの活動を紹介
- (2) 臨床系・基礎系講座部門の研究並びに機器等の紹介

## 今後の課題

就労継続支援・復職支援：

啓蒙：イクボス・イクメンの育成、医局間の格差の是正  
育児期間における研究者支援の促進、介護問題への対応

育児支援：

就労継続・復職のための利用促進、地域資源との連携  
ニーズに応じた育児支援



顔の見える  
関係づくりの促進

現場の問題の把握  
医局・部門との情報交換

働き方改革へ向けた  
大学への提言

全職員対象の  
アンケート調査(今年度)